

## 認定された『地域公共交通活性化・再生総合事業計画』**計画事業** の具体事例

### ○倶知安町ほか3町（北海道）

北海道西部に位置するニセコリゾートエリアは、日本を代表するウインターリゾートとして、海外からも多くの観光客で賑わっている。このため、冬期、夏期における観光客移動の利便性確保を目指し、リゾートエリア内のバス運行を実施する。さらに、利便性向上のため、2次元バーコード(QRコード)を活用した乗車券システムにより情報を収集し、得られた情報を利用して、運行ダイヤ・ルート、料金システムの改善等を行う。

### ○五城目町（秋田県）

少子・高齢化社会に対応した公共交通サービスを実現・維持するため、デマンド型乗合タクシーの実証運行等を実施し、地域特性に応じた交通システムの導入を目指す。

### ○秦野市（神奈川県）

市内の公共交通空白・不便地域の解消や不採算バス路線対策等の課題解決し、地域住民の利便性向上のための新たな交通手段を確保すべく、駅と主要施設等を結ぶ乗合タクシーの実証運行を実施する（第1次公募において、総合事業（調査事業）を実施。）。

### ○浜松市ほか5市町（静岡県）

天竜浜名湖鉄道について、利用者の利便性の向上・掘り起しを図り、鉄道利用者減少に歯止めをかけることを目標とし、シャトル運行の実施、観光イベントの企画やペイント列車の運行、P&R、サポーターズクラブの結成などを実施する（第1次公募において、総合事業（調査事業）を実施。）。

### ○和歌山市・紀の川市（和歌山県）

和歌山電鉄貴志川線の維持・活性化による紀の川地域の移動手段の確保と利用者の利便向上を図るため、地域のシンボルである猫駅長「たま」をモチーフにした車両改装、イベント列車の運行、サイクルアンドライドの実施等により、紀の川地域の公共交通ネットワークの活性化を実現する（第1次公募において、総合事業（調査事業）を実施。）。

### ○鳥羽市（三重県）

運航船舶の老朽化に伴う運航経費の増大、就航率の低下、低速力による便数制限の解消を図るため、更なる住民サービスの向上と各離島への観光客誘致を一層推進する事が可能となる高性能を有する高速船舶を建造し、島間交流航路等新たな航路を実証運航するとともに、効率的な運航ダイヤが編成できる運航体制を構築する（第1次公募において、総合事業（調査事業）を実施。）。

※注：○市町村名は、協議会設置市町村